

しゃかいふくしほうじん いわて かいこうほうし
社会福祉法人 岩手ひだまり会広報誌

ひだまり

2021.9
Vol.22

いしばしせんせい だーい好き♡
石橋先生！だーい好き♡

みずさわほし
ひだまり水沢☆きらり

令和二年度事業概要報告

令和二年度においては、長年の懸案事項であった重度心身障がい児・医療的ケア児のための通所施設「ひだまり水沢☆きらり」を五月一日に開設することができました。



ひだまり水沢☆きらりでの活動の様子。

また、新規参入事業所との差別化を図るべく北上地区では、全国にサービス拠点二二一カ所を運営し、応用行動分析学による個別支援を実践しているLITALICOの「発達ナビ運営サポート」による専用教材の導入と、臨床心理士から一年に渡る指導を受け、現場での個別支援の質の向上に努めました。これと併せて一月から北上地区の二事業所で児童発達支援事業を開始し、国が推奨している「早期発見、早期療育」による地域福祉の推進に努めました。

更に、感染予防対策として開始されたりモート活用の会議や研修にも慣れ、新たな働き方も形となり、法人全体行事から各事業所拠点行事と諸活動を提供いたしました。

このように、社会福祉法人岩手ひだまり会は「人に尽くし 人に学び 人に感謝せよ」の理念のもと、利用児・者、ご家族とその他、関係機関等と「包括的な支援」に向けて、役職員一同、更なる法人経営の安定と、社会福祉の増進に努めます。

*事業報告の詳細は事業所で閲覧が可能です。また、ホームページに掲載しております。



コロナ禍におけるLITALICO研修はリモートで行いました。

令和2年度社会福祉法人若手ひだまり会決算報告

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	106,982,747	流動負債	20,308,558
現金預金	41,644,648	事業未払金	2,957,482
事業未収金	63,816,449	1年以内返済予定長期運営資金借入金	3,180,000
立替金	896,857	預り金	61,726
前払金	218,850	職員預り金	2,928,906
前払費用	405,000	賞与引当金	11,180,444
仮払金	30,000		
徴収不能引当金	▲29,057		
固定資産	162,268,044	固定負債	42,866,333
基本財産	29,751,428	長期運営資金借入金	24,485,000
土地	8,414,958	退職給付引当金	18,381,333
建物	1,336,470		
定期預金	20,000,000	負債の部合計	63,174,891
その他の固定資産	132,516,616	純資産の部	
土地	48,071,200	基本金	20,000,000
建物	31,313,073	国庫補助金等特別積立金	2,103,443
構築物	2,802,917	その他の積立金	20,000,000
機械及び装置	163,890	人件費積立金	10,000,000
車両運搬具	3,980,792	事業調整積立金	10,000,000
器具及び備品	5,455,820		
ソフトウェア	117,591		
投資有価証券	100,000		
退職給付引当資産	18,381,333	次期繰越活動増減差額	163,972,457
その他の積立資産	20,000,000	(うち当期活動増減差額)	▲9,845,685
その他の固定資産	2,130,000	純資産の部合計	206,075,900
資産の部合計	269,250,791	負債及び純資産の部合計	269,250,791

事業活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

資金収支計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動外増減の部	収益	
	就労支援事業収益	1,624,218
	障害福祉サービス等事業収益	342,963,730
	その他の事業収益	27,092,463
	雑収益	823,908
	経常経費寄附金収益	703,800
	サービス活動収益計(1)	373,208,119
	費用	
	人件費	291,214,563
	事業費	33,166,169
事務費	49,934,391	
就労支援事業費用	1,713,494	
減価償却費	7,425,717	
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲325,109	
徴収不能額	187	
徴収不能引当金繰入れ	133,734	
サービス活動費用計(2)	383,263,146	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲10,055,027	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	69,704
	その他のサービス活動外収益	34,500
	サービス活動外収益(4)	104,204
	費用	
支払利息	232,589	
サービス活動外費用計(5)	232,589	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	▲128,385	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲10,183,412	
特別増減の部	収益	
	その他の特別収益	209,728
	特別収益計(8)	209,728
	費用	
	その他の特別損失	0
特別費用計(9)	268,706,041	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	337,727	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲9,845,685	
前期繰越活動増減差額(12)	173,818,142	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	163,972,457	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(15)	163,972,457	

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	1,624,218
	障害福祉サービス等事業収入	363,605,693
	経常経費寄附金収入	530,000
	受取利息配当金収入	69,704
	その他の収入	858,408
	事業活動収入計(1)	373,138,523
	支出	
	人件費支出	287,347,310
	事業費支出	33,166,169
事務費支出	49,934,391	
就労支援事業支出	1,713,494	
支払利息支出	232,589	
その他の支出	0	
流動資産評価損等による資金減少額	0	
事業活動支出計(2)	372,393,953	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	744,570	
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等補助金収入	1,940,000
	施設整備等収入計(4)	1,940,000
	支出	
	固定資産取得支出	26,879,320
その他の施設整備等による支出	0	
施設整備等支出計(5)	26,879,320	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲24,939,320	
その他の活動による収支	収入	
	長期運営資金借入金収入	0
	積立資産取崩収入	455,083
	その他の活動による収入計(7)	267,349,124
	支出	
長期運営資金借入金元金償還支出	3,180,000	
積立資産支出	4,517,153	
その他活動による支出	0	
その他活動支出計(8)	274,591,194	
その他活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	▲7,242,070	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	▲31,436,820	
前期末支払資金残高(12)	132,500,510	
当期末支払資金残高(11)+(12)	101,063,690	

事業所紹介

ひだまり水沢森下児童課



社会福祉法人岩手ひだまり会の放課後等デイもお蔭様で十六年目を迎え奥州市八事業所、北上市二事業所となりました。事業所は共通した療育支援はもちろん行っていますが、それぞれの個性もあります。ここでは、利用している保護者さんからのリクエストもあり、それぞれの事業所をこれから紹介していきます。



13年の経験を活かし、子どもたちと共に
歩む高橋めぐみ児童発達支援管理責任者

Q. 事業所の特徴とはなんですか？

A. 森下児童課は十二年を迎え、一階は生活介護課で二階が児童課となっている『多機能型事業所』です。

現在森下児童課の職員は七名、利用登録者数は日中一時支援事業の方も含め二六名です。水沢、前沢、胆沢在住の幼稚園、小学生、中学生、高校生の在籍で、常時十八名のご利用があります。

Q. 事業所で力を入れている活動や取り組みを教えてください。

A. 活動や日々の関わりの中で、小さなことでも出来た事はたくさん褒めるようにして、自己肯定感を高める事が出来るようにしています。

出来なかったことも何回も繰り返す事で少しずつ出来るようになっていきます。出来た時の子供達の笑顔は自信に満ち溢れています。出来る事を沢山増やしていけるようにしています。

Q. どんな事業所を目指していますか？

A. 利用している子供たちやご家族私たち職員が楽しく過ごせるように、そしてどんな時でも相談しても

もらえるような、風通しの良い事業所でありたいと思います。



相談支援の合間に、息抜きとして腕相撲大会
子どもたちの成長を感じられるひととき

きたかみ ちゅうおう
ひだまり北上中央



ながねん けいけんをを活かし、子どもたちの成長をサポートする千葉昭好所長

Q. 事業所の特徴とはなんですか？

A. 岩手ひだまり会が初めて北上市に開設した事業所で、七月一日で六年目にはいりました。開設時、市内の放デイ事業所は二か所だけでしたが、その後、開設が相次ぎ花巻市の事業所を含めて同業が競合する地域にあります。

北上市の中心部で、住宅地、児童公園、小学校に隣接し、百貨店、詩歌の森公園、図書館にも近いなど立地環境は最高です。大家さんが事業所側と協議しながら願いを込めて建設した子どもたちの「居場所」です。

Q. 事業所で力を入れている活動や取り組みを教えてください。

A. 当初から「のびのび・自由に」が中心です。自主的に始まった宿題も一つの習慣として定着しています。定番は、児童公園で

のプランコ、鬼ごっこ、草花摘み等の戸外活動。今年もひだまり農園には、じゃがいも、えだまめ、とうもろこし、さつまいもを植えました。収穫作業も楽しみの一つです。町内会加入、地区文化祭、公園草刈り・清掃、行事への招待、敬老訪問のほか、近所に毎月のおたよりを配布するなど、常に「地域の中で」を意識して接点を持つようにしています。

Q. どんな事業所を目指していますか？

A. 開所当初からのスローガン「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかふかいいことをおもしろく」をベースに、気軽に楽しく集える事業所を目指します。



「おいもさん、いっぱいおいしく育てね。」
「カレーにして食べたいな。」

ほごしゃ 保護者だより



みずさわえきみしがし
ひだまり水沢駅東
おのでらなおこ
母小野寺奈保子さん
利用者 遥 大さん

小学校一年生から、ひだまりでお世話になり十一年間になります。通い始めた頃、家では好奇心旺盛で何でも触りたい、そして投げて壊すという事が多く目が離せず、言葉もなくコミュニケーション方法が少なかったので預けることに、とても不安だったのを覚えています。

職員みなさんは、そんな息子が安全に、皆と少しでも楽しく過ごせるように、そして体の動きも良くなるようにと日々人との関わりや過ごす環境を配慮して頂き、私もとても安心してお願いすることが出来ています。

コミュニケーション方法も、カードやマカトンサインなど、積極的に取り入れて頂き、この十年でコミュニケーションの幅が広がり大きな成長を感じています。そして息子とのやり取りが楽しく感じられるようになりました。家ではなかなかできないような経験も、たくさん活動に取り入れて頂きとても感謝しています。何より息子が喜んで通ってくれていることがうれしいです。

卒業まで約二年ですが、職員さんや友達との関わりの中で、いろんな事を学んで欲しいと思います。

さぎょうとくよかかつどうの 作業に取り組み、余暇活動も楽しんでいきます！



てまわよくペットボトルの分別をする美佳英さん

おおたにみかえ 大谷美佳英さん (二十五歳)

平成二十六年二月に前沢明峰支援学校を卒業した美佳英さんは、同年四月から社会福祉法人寿生会ワークセンターわかくさで月曜日から金曜日まで毎日、元気に働いています。

わかくさでは、ペットボトルの分別作業を担当しています。規則正しい作業が得意でペットボトルから手際よくラベルとキャップを外し、ペットボトル・ラベル・キャップを集中して分別していました。

作業がひと段落すると自分の作業

スペースやその周辺、廊下等をモップで掃除することが日課となっており、この日も隅々まで丁寧にモップがけを行っていました。レクでのスポーツで体を動かし、施設外での余暇活動にも楽しく参加されているそうです。

○当時の職員より

げんもりしたげんしどうしん 現森下児童指導員

すがのら 菅原 幸枝

美佳英さんに出会ったのは、美佳英さんが中学生の頃だったと思います。職員にお手紙をたくさん書いてくれた事や、時には音楽を聴きながら曲に合わせて元気に体全体を動かして踊る姿が昨日の事のように思い出されます。

美佳英さんはとてもやさしいお姉さんで、小さな子の世話や、職員の仕事の手伝いをしてくれました。

これからも美佳英さんらしくお仕事頑張ってください。

げんき たの
元気に 楽しく!!



「失敗ばかりで早十二年」

ひだまり 江刺岩谷堂 所長 菊池 美紀

ひだまりに入った頃の私は、障がいについての知識が浅く、見ることも、聞くことも、全てほとんどが初めてのことで、『支援』には程遠く、ただただ、あたふたと過す毎日だった。

外出時の声がけ⇒出発直前、私の声がけに動いた利用者さんが向かった先は、玄関ではなくトイレ。出発時間間に合わない。

また、別な利用者さんは布団をかぶり微動だにしなかったことも。

外出⇒外出先で、見知らぬ女性に「かわいいね！」と突然、声を掛ける利用者さん。慌てて追いかけて、「すみません。本当にかわいい人にしか言わないんですよ。」と笑顔で立ち去る。(これは失敗？いや、ある意味成功) 送迎⇒土地勘のない場所は不安。右折をしたら、乗車している利用者さんに「左折です。」と道の間違いを指摘され。

食事介助⇒厚食準備、忍び寄る手。ひっくり返る寸前、危機一髪！救われるお弁当。

入浴介助⇒浴室が狭いのか、介助職員が大きいのか、あちこちぶつかり介助する。あげくに手元が狂い、シャワーヘッドが踊りだして全身ずぶ濡れ…等々。失敗したことは数知れず。それでも、温かく見守って下さった方々のおかげで私はここに居ます。今でも失敗することとは多々ありますが、あの時の経験が糧となり、今に繋がっていると信じ、これから

も日々精進。

こんな私が、まさかこの広報誌で所長担当「ラムを書いているなんて、あの頃の私は夢にも思わなかったでしょう。」

寄贈品

左記の方より寄贈頂きました。

- 令和三年一月五日
れいわさんねんいながついつか
 - 令和三年一月十五日
れいわさんねんいながついつか
 - 令和三年二月一日
大塚(北上中央大家)様より 棚三台
 - 令和三年三月二日
佐藤 実様より
 - 令和三年三月三日
節分お菓子詰め合わせ三十個
 - 令和三年三月三日
小原自動車工業株式会社様より 五十万円
 - 令和三年三月十日
れいわさんねんいながついつか
 - 岩間透安様より
 - プラレール、ブロック、ドミノ
- ありがとうございました。

編集後記

今回の広報は事業報告、決算報告、並びに新理事、評議員の紹介となっております。さらに事業所紹介等盛沢山の掲載となりました。

落ち着かない天候が続いております。体調管理を行なっていきましょ。

(菅野)